



福岡舞鶴ライオンズクラブ

片岡恭彦と仲間たち

盲導犬支援ジャズコンサート

2013.4/13(土)

開場 / 13:30 開演 / 14:00

会場 / ふくふくホール 福岡市中央区荒戸3丁目3-39 福岡市市民福祉プラザ内

前売・当日とも ¥3,000



ピアノ
片岡恭彦

昭和28年(1953)年から福岡の米軍基地内将校・下士官クラブ等で演奏。同39年9月、石井好子さんの勧めで上京。著名ホテルのラウンジでソロ演奏するほか、ベギー・葉山やデューク・エイセス等のコンサートをはじめとして、東京を拠点に30年間、国内外で演奏活動を展開。平成5(1993)年5月に帰福し、同10年にはニューオリンズのジャズ祭にも参加。



ベース
川上俊彦

昭和14(1939)年 福岡県筑前町生まれ。福岡市のバンドでアルゼンチンタングのベース奏法を学んだあと、ジャズに転向。以後、「松本孝一(tp)とジョリー・トーン・デキシーランドジャズ」をはじめ数々のバンドで活躍。同53年に主宰バンドを結成するとともに高級クラブ「みつばち」専属となり同クラブ閉店まで22年間、バンドリーダーを務める。ギル・コギンス(p)ら有名ジャズメンとの共演も多く、現在はフリーのベーシストとして活躍。



ドラム
木下恒治

昭和34年(1959)年12月福岡生まれ。12歳でスティックを握り、ジャズに興味を持った高校時代に早くも岩崎大輔らとライブを行う。高校卒業後に上京。武蔵野音楽学院で学ぶとともにプロとしても活躍。同55年に帰郷し、ラテンバンド「マリバス」に参加。以降、岩崎大輔トリオをはじめ多くの演奏家と共演する。繊細さとダイナミックさを共有、歌心とアンサンブルを重視する演奏に定評。



ボーカル
Arisa Dunn

5歳からクラシックピアノを習う。19歳の頃、父親が好きで幼少から耳にしていたジャズに興味を持ち、弾き語りなどの演奏活動を開始。以降、福岡市内のジャズクラブを中心にピアノとボーカル演奏に磨きをかけて一方、パリ、ニューヨーク、オーストラリアにも出かけて各地のミュージシャンと交流。現在はライブコンサートのほか、各種イベントやパーティーでの演奏でも活躍。



クラリネット
原口晃二

福岡県出身。作陽音楽大学音楽部(クラリネット専攻)。フランス国立ルーアン音楽院に留学、クラリネットをメネットエルマカスター氏に、室内楽をドータン氏にそれぞれ師事。現在福岡クラリネットグループ、メンバークレモナ楽器音楽教室P.M.Sクラリネット講師。

- 主催 福岡舞鶴ライオンズクラブ
- 共催 公益財団法人九州盲導犬協会
- 福岡市中央区荒戸3丁目3-39 福岡市市民福祉プラザ内
TEL092-714-3169
- お問合わせ 福岡舞鶴ライオンズクラブ
- 福岡市中央区天神3丁目15-24 三天第一ビル3F
TEL 092-771-5783

